



鈴鹿第7地域包括支援センターだより

認知症になっても安心して住み慣れた地域で生活を送っていただくために・・・



認知症初期集中支援チームにご相談ください

【認知症初期集中支援チームってどんなことをしているの?】

認知症と診断された人・認知症の疑いのある人やそのご家族からの認知症についての困りごと・心配ごと等の相談に対応しています。支援チームは認知症専門医・認知症サポート医各1名、医療・福祉の専門職各1名で構成され、一定期間（おおむね6か月）集中的に支援します。

【どんな人が対象なの?】

40歳以上の自宅で生活している認知症と診断された人、または認知症が疑われる人で以下のいずれかの基準に該当する人

◆医療サービス・介護サービスを受けていない人、または中断している人で以下のいずれかに該当する人

(a) 認知症疾患の診断を受けていない人 (b) 継続的な医療サービスを受けていない人
(c) 適切な介護保険サービスに結びついていない人 (d) 診断されたが、介護サービスが中断している人

◆医療サービス・介護サービスを受けているが、認知症症状が強く、対応に悩んでいる人 等

【支援の流れ】

- ① チーム員が家庭訪問し、認知機能低下による困りごとや心配ごとを確認します。
- ② 専門職で、ご本人の状態にあった適切な医療サービスや介護サービスを検討します。
- ③ 専門の病院への受診や介護サービスを受けるための支援を行います。

鈴鹿市には4つの支援チームがあります。第7地域包括支援センター担当地区にお住まいの方の認知症初期集中支援チームは・・・

鈴鹿南部認知症初期集中支援チーム です！

住所：鈴鹿市南若松町1番地
電話：373-5774

認知症は早期発見・早期診断・早期対応が大切です。
ぜひご相談ください！

鈴鹿第7地域包括支援センター

住所：鈴鹿市南若松町1番地



電話：380-5280

《スタッフ》

| | |
|-----------|----------|
| 主任ケアマネジャー | 青島・伊藤 |
| 保健師 | 森重 |
| 社会福祉士 | 高畑・横地 |
| ケアマネジャー | 椎名・堀口・山本 |
| 事務員 | 片川 |

